



## 滋賀県感染症発生動向調査 感染症月報

2025年12月

2026年2月5日 滋賀県感染症情報センター

### 1. コメント

薬剤耐性菌および性感染症について、全国と比較して、また本県の過去の発生状況と比較して特記すべき事項はありません。

### 2. 薬剤耐性菌感染症(定点医療機関:7医療機関)

滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症(定点把握対象感染症)のうち、薬剤耐性菌感染症3疾病の患者数は、月を調査単位として基幹定点7機関(およそ患者を300人以上収容できる施設)から報告いただいている。

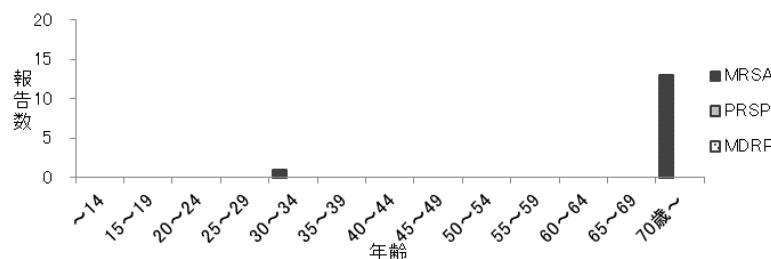
#### (1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

「-」;「0報告」

疾病名	保健所別							滋賀県	例年より多い*	例年より非常に多い*	全国
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症	2.00	2.00	3.00	-	2.00	4.00	1.00	2.00	↓		2.73
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-		0.07
薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-		0.02

\* 今月の報告数が、過去5年の同月の報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

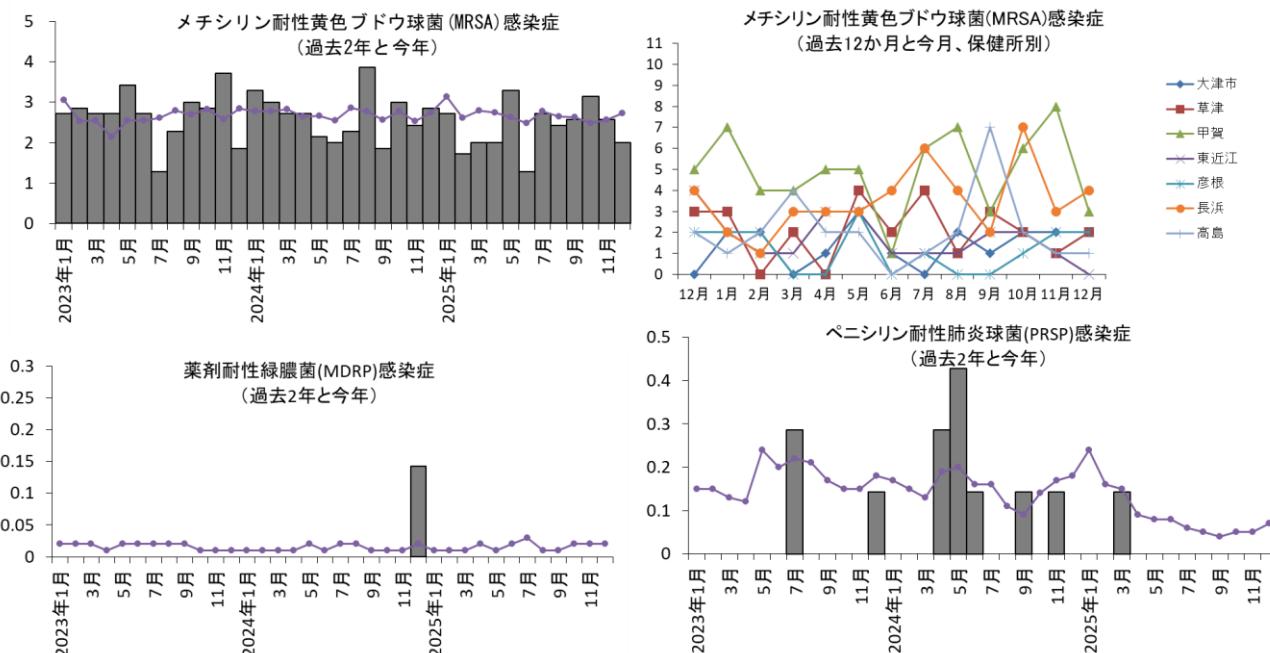
#### (2) 年齢階級別の報告数(今月)



#### (3) 定点当たり報告数の推移

縦軸: 定点あたり報告数

—●— 全国 ■ 滋賀県



### 3. 性感染症(定点医療機関：12 医療機関)

定点把握対象感染症のうち、性感染症4疾患は、月を調査単位として性感染症定点12機関(産科婦人科5機関および泌尿器科7機関)から報告いただいている。

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

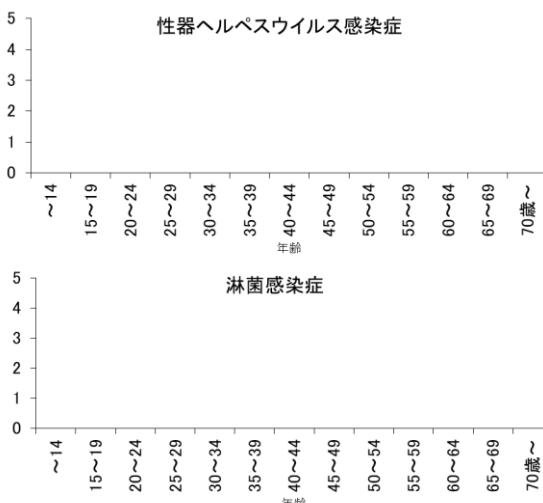
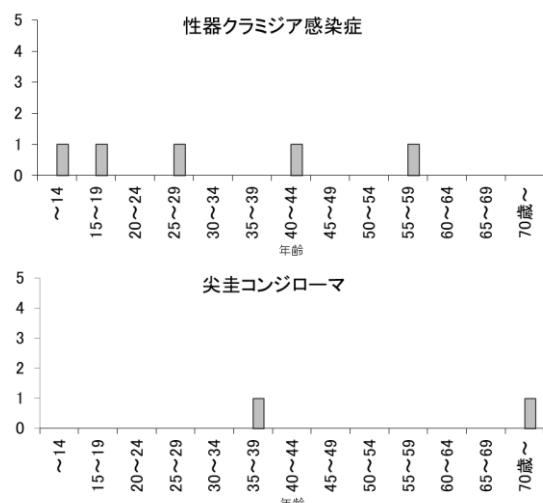
「-」；「0 報告」

疾病名	保健所別							性別	総数	先月比	例年より多い*非常に多い*	性別	総数
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島						
性器クラミジア感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	0.42	0.42	→	1.08
	女性	-	0.33	-	0.50	-	3.00	-	-	-	-	-	1.11
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.36
	女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.59
尖圭コンジローマ	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	→	0.34
	女性	-	-	-	0.50	-	-	1.00	0.17	0.17	-	-	0.16
淋菌感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.44
	女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.15

\* 今月の報告数が、過去5年の同月の報告数の「平均値」よりも多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」よりも多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

(2) 疾病別、年齢階級別の報告数(今月) 縦軸：報告数

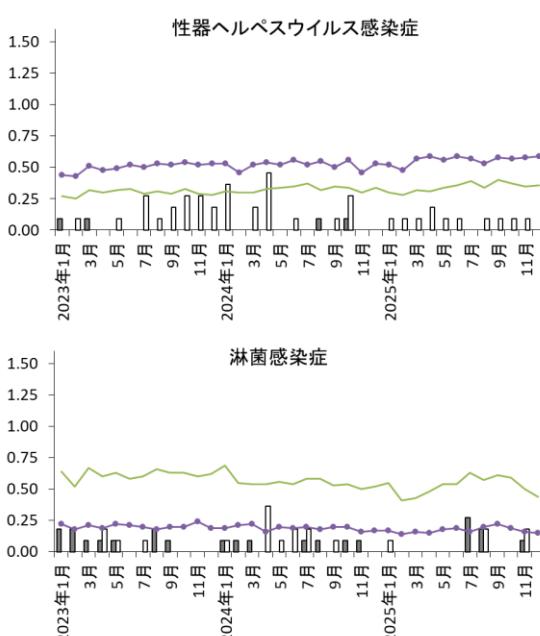
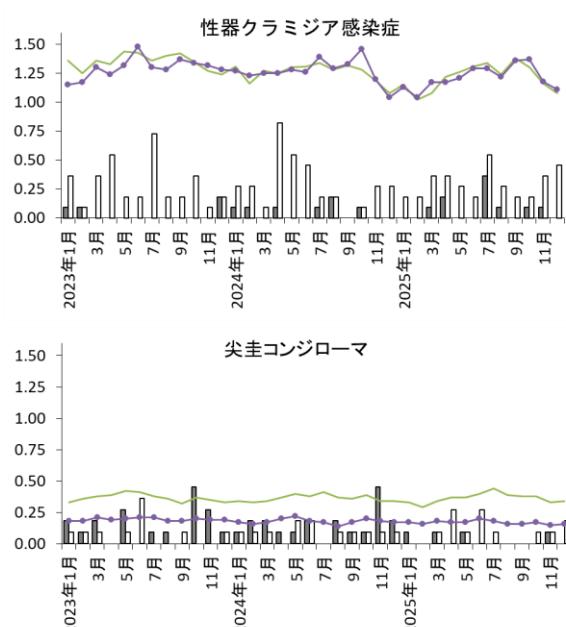
■ 男性 □ 女性



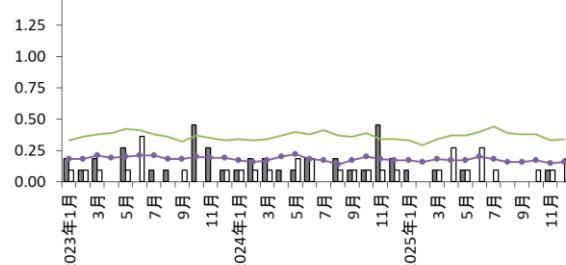
(3) 疾病別の定点当たり報告数の推移(今年と過去2年)

縦軸：定点あたり報告数

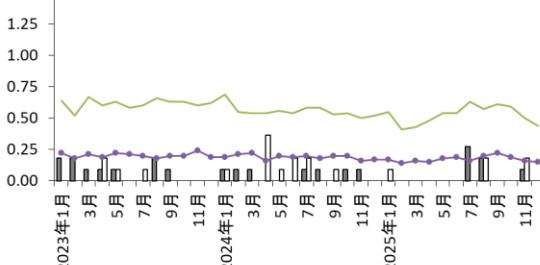
— 全国男性 ■ 滋賀県男性  
● 全国女性 □ 滋賀県女性



尖圭コンジローマ



淋菌感染症



#### 4. ウイルス検出情報

五類定点把握対象感染症の病原体情報収集のため、感染症発生動向調査における病原体定点(14医療機関)より検体を回収し、病原体の分離や遺伝子検査を実施しています。

【2025年採取月別・疾患別ウイルス検出数(2025年12月24日現在、2025年11月26日搬入分までを集計)】

【連絡先】滋賀県衛生科学センター健康科学情報係  
【電話】077-537-7438 【E-mail】eh4505@pref.shiga.lg.jp

※検出数は検体提供患者数で計上、同一患者検体から複数のウイルスが検出された場合は、それぞれのウイルスで計上

以上